

# 75歳医療費2倍化

# やめろ! 怒りの緊急行動

【報告】2022/8/6

東京高齢期運動連絡会

tokyo.koureiki@gmail.com

豊島区南大塚3-43-13

スミヨシビル3F

03-5956-8781

## 8/4 議員会館前緊急集会・議員要請

物価高騰・感染爆発・年金減額の中「2倍化」もってのほか

命と暮らしを守る課題・政治を正す課題が山積する中、政権は参院選後の臨時国会をわずか3日間の会期で開きました。

中央社会保障推進協議会・医療団体連絡会議・全日本年金者組合・日本高齢期運動連絡会の4団体は、臨時国会2日目の8月4日正午から、雨の降り止んだ議員会館前で75歳以上医療費窓口負担2倍化中止を求める緊急集会を行い、45人が参加。感染爆発、物価急騰の中で受診控えに追い打ちをかける「2倍化」は中止を、少なくとも延期をと訴え、集会後議員要請行動を行いました。



山添参議院議員は、命と暮らしを守るために政治がまともな仕事をするべきだと述べ、政治を変えるためがんばる決意を述べました。

### 天気回復の中緊急集会

#### 怒りのスピーチ、闘う決意

心配された雨が止む中、最初にマイクを取った保険医団体連合会の住江さんは、国会を3日間ですます政権を批判。物価高騰など「2倍化」を決めた昨年6月とは状況が違う。世論の爆発で止めようと訴えました。

全日本年金者組合の加藤さんは、この国の医療制度は一体どうなってしまうのか。最後の最後まで闘い「2倍化」を中止させようと呼びかけました。

日本高齢期運動連絡会の吉岡さんは、高齢者の負担の実態を訴え、富裕層と大企業に負担させる運動をと述べました。

日本医療労働組合連合会の鎌倉さんは、現場は、これまで経験したことのない逼迫、命にかかわる酷い政策の大転換をと語りました。

### 日本共産党から2議員参加

「2倍化」反対の各野党に案内した中で、日本共産党から2人の議員が駆けつけました。

倉林参議院議員は、感染への無策や国葬問題などで世論は変わり始めている。必ず止めるために力を合わせましょうと呼びかけました。

### 衆参70名の厚生労働委員に要請

集会終了後、参加者のうち19名で、衆参の厚生労働委員約70名の議員会館内事務所を訪ね、75歳以上の医療費窓口負担2倍化の中止を要請しました。

### 8月9月の行動を提起

集会では、日本高齢期運動連絡会の畑中さんが「運動を全国に巻き起こそう」と行動提起を行いました。あきらめるわけにはいきません。最後まで「2倍化中止を」の声を全国に巻き起こし負担増断念を迫りましょう。

- (1) 署名：中止署名を更に広げましょう。9月21日に国会行動を行い署名を提出します。
- (2) 宣伝行動：各地で宣伝を一層強化しましょう。中央では、8/25 17:00~18:00 お茶の水駅で宣伝を行い、以降毎週宣伝行動を予定します。SNS・ツイッターデモも提起します。
- (3) 全国で地元国会議員に要請を行いましょう。
- (4) 集会デモ：中央では10月1日午後 大規模な屋外集会・デモを行い全国にYoutube 配信も行います。10月1日全国各地で集会・デモに取り組みしましょう。